

消防情報システム調達支援業務の 委託に係る業者選定委員会報告書

令和5年6月

消防情報システム調達支援業務の委託に係る業者選定委員会

令和5年6月12日

消防情報システム調達支援業務の委託に係る業者選定委員会
委員長 藤中 明広

消防情報システム調達支援業務の委託に係るプロポーザルについて、次のとおり審査結果を報告します。

1 審査結果

消防情報システム調達支援業務の委託に係る業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、評価基準に基づき厳正に審査した結果、次のとおり契約優先業者を選定しました。

(1) 契約優先業者

三和電子株式会社

【審査結果】

業者名	評価点
三和電子株式会社	490 点
株式会社三菱総合研究所	辞退
株式会社トスコ	辞退
株式会社イ・エス・エス	辞退
ビーム計画設計株式会社	辞退
株式会社建設技術研究所大阪事務所	辞退

※ 基準点を 700 満点中 420 点とし 420 点に満たない場合は契約対象外としたもの。

【評価表】

評価表（三和電子株式会社）												
											プレゼンテーション時間28分39秒	
											質問時間30分17秒	
											合計58分56秒	
区分	評価項目	評価内容	配点	評価段階								
				A 委員	B 委員	C 委員	D 委員	E 委員	F 委員	G 委員		
1	実務実績	事業遂行に必要な 企業の実績	同種業務の履行実績があり、 確実に本業務を遂行できる能 力を有している。	10点	8	8	8	8	8	8	8	
2	執行体制	情報セキュリティ体制	組織として情報セキュリティ 体制を確立しているか。	10点	40点	6	8	8	8	6	6	8
		業務執行体制	業務管理の体制が整っており、 進行管理が適正に行える体 制・人員確保がされている か。	20点		12	12	20	12	12	16	12
		主担当技術者の能力	同種業務への従事実績があり、 本業務の実施に必要な専 門知識、資格を有している。	10点		8	6	8	8	8	6	6
3	提案内容	業務の理解度	本業務の目的を十分理解し、 目的を達成するための効果的 な内容や方法等が提案されて いるか。	10点	40点	6	8	8	6	6	6	8
		業務工程	本業務の遂行に必要な工程が もれなく記載されているか。 工程が実施内容・方法に対 して妥当かつ具体的であるか。	10点		6	8	8	4	6	8	6
		業務実施手法	発注者の意図が的確に反映さ れ、公平公正で適切な調達支 援を行うことができる業務手 法が示されているか。	10点		8	8	8	6	6	8	4
		課題想定的確性及び対処方法	消防通信指令システムの重要 性を理解した上で、本業務及 びシステム構築業務における 課題の想定が的確で、それら の対処方法が適切に定めさ れているか。	10点		6	8	8	6	6	8	8
4	見積価格	委託料の総額 (消費税及び地方消費税含む)	提案内容に対して、妥当な価 格設定と判断できるか。	10点	6	8	8	6	6	6	6	
小計				100点	66	74	84	64	64	72	66	
合計					490							点

2 選定委員会

(1) 委員長

藤中 明広（枚方寝屋川消防組合 消防長）

(2) 副委員長

島村 忠（枚方寝屋川消防組合 消防次長兼予防部長）

(3) 委員

伊藤 高博（枚方寝屋川消防組合 消防次長兼総務部長）

眞先 良次（枚方寝屋川消防組合 警防部長）

南 充彦（枚方寝屋川消防組合 枚方消防署 署長）

中井 義弘（枚方寝屋川消防組合 枚方東消防署 署長）

小嶋 悦喜（枚方寝屋川消防組合 寝屋川消防署 署長）

(4) オブザーバー

荒木 英夫 様（大阪工業大学 情報科学部 データサイエンス学科 教授）

古崎 晃司 様（大阪電気通信大学 情報通信工学部 情報工学科 教授）

3 契約優先業者決定までの経過

日程	内容
令和5年4月7日（金）	指名業者へ本件の通知。
令和5年4月14日（金）	指名業者の参加・不参加についての回答締切。
令和5年4月14日（金）	参加業者に対し、仕様書・現場説明書・各様式の送付。
令和5年4月20日（木）	現場説明会の実施、
令和5年4月26日（水）	参加業者からの質疑受付期限。
令和5年5月2日（火）	参加業者に対し、質疑の回答を送付。
令和5年5月25日（木）～ 令和5年5月31日（水）	企画提案書及び見積書受付期間。
令和5年6月2日（金）	参加業者プレゼンテーションの実施、評価の実施。

4 選定委員会開催経緯

(1) 第1回選定委員会

ア 開催日

令和5年5月24日（水）

イ 場所

枚方寝屋川消防組合 消防本部庁舎 5階多目的ホール

ウ 案件

(ア) 委員挨拶

(イ) 本委員会の目的

(ウ) 評価基準

(エ) 今後のスケジュール確認

(2) 第2回選定委員会

ア 開催日

令和5年6月2日（金）

イ 場所

枚方寝屋川消防組合 消防本部庁舎 5階多目的ホール

ウ 案件

(ア) 参加業者が1者の場合の取り扱いについて

(イ) プレゼンテーションの進行について

(ウ) 参加業者プレゼンテーション

(エ) 審議及び評価

(オ) 結果

5 審査概要

本件は、指名型プロポーザル方式にて行い、6者を指名したところ1者の参加がありました。

1者のプレゼンテーション終了後、各委員およびオブザーバーが審議を行った後、各委員が評価基準に基づき評価した結果、基準点である6割の点数（700満点中420点）を越えたことから、契約優先業者として選定しました。

6 審査講評

契約優先業者として選定された三和電子株式会社の提案内容は、本委託業務の主旨を理解し、仕様書に即した内容となっていました。

また、企業の実績としては他市消防本部（局）で多数の同種業務の実施してきた実績があることから、評価項目の中では特に高い評価を得ました。

さらに、前述した実績により各消防本部（局）が指令システムについて抱える課題を十分に認識しておられ、課題解決のための知見を十分に持っていることについて、高い評価を得ました。

一方で、自社の強み等についての説明は、企画提案書及びプレゼンテーションにおいてボリューム不足を感じました。

しかしながら、評価結果は基準点を越えており、契約優先業者に選定された三和電子株式会社におかれましては本委託業務を遂行していただき、次期消防情報システムの構築のための適正な予算事務や仕様書作成事務にご尽力していただくことを期待します。

7 おわりに

本プロポーザルに指名させていただきました各業者、参加いただきました業者におかれましてはタイトなスケジュールの中、多大な労力をかけて真摯に取り組んでいただき完成度の高い提案をいただきまして、心から敬意と感謝の意を表すとおもに、御礼申し上げます。

また、本選定委員会にオブザーバーとして参加していただきました皆様におかれましては、大変ご多忙の中、選定委員会への助言をいただきましたことに御礼申し上げます。

今後、枚方寝屋川消防組合にあっては、本選定委員会の選定結果を基に、選定された業者の経験やノウハウが遺憾なく発揮されるよう取り組むとともに、次のステップである消防情報システム構築業務が市民の安全・安心を達成できるものとなるよう期待し、講評とします。

以上